

社会資本総合整備計画（第9回変更）

「日南市中心市街地活性化整備計画」

（宮崎県日南市）

平成29年2月9日

（参考様式２）社会資本総合整備計画

平成29年2月9日

計画の名称	日南市中心市街地活性化整備計画（油津）										重点配分対象の該当					
計画の期間	平成25年度 ～ 平成28年度（4年間）					交付対象		日南市								
計画の目標																
日南市中心市街地は、市内でも社会基盤整備が先進的で、都市機能も集積しているが、小売販売額がここ10年で43%減少するなど、経済活力の維持に支障が生じている。 地域の核である中心市街地を活性化させることは、本市の持続可能な発展からも急務であり、平成21年には中心市街地活性化協議会が設立され、計画段階から協議してきたことから、官民の連携体制は整っている。 このような中、新たな魅力施設の整備による利便性や生活環境の向上、空き地等の社会資本ストックの活用による定住人口の増加及び市街地環境の向上、歴史的資産を活用した観光施策の推進、交通環境の向上と回遊環境の整備による利便性の確保、空き店舗等既存ストックの有効活用による魅力空間の形成等について、地域の市民団体等と連携して推進し、「住みたい、住み続けたいまち」及び「来て良かった、また来たいまち」の形成を目指す。																
計画の成果目標（定量的指標）																
平成26年2月 ・中心市街地の定住人口を 3,281人（H23）から3,400人（H28）に増加 ・中心市街地の1日平均歩行者・自転車通行量を 3,599人／日（H23）から4,100人／日（H28）に増加																
定量的指標の定義及び算定式																
										定量的指標の現況値及び目標値				備考		
										当初現況値 （H23）	中間目標値 （H26末）	最終目標値 （H28末）				
										中心市街地の定住人口						
中心市街地の1日平均歩行者・自転車通行量										3,599人/日	3,900人/日	4,100人/日				
全体事業費		合計 （A＋B＋C＋D）		1,142百万円	A	1,087百万円		B	0百万円	C	55百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	4.82%	
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
A-1	都市再生	一般	日南市	直接	日南市	油津地区都市再生整備計画事業（二期）	道路高質化等 312ha	日南市	H25	H26	H27	H28		38.1		
A-2	住宅	一般	日南市	間接	地権者	岩崎3丁目東地区優良建築物等整備事業	複合機能ビル	日南市						232.8		
A-3	住宅	一般	日南市	間接	地権者	岩崎3丁目西地区優良建築物等整備事業	立体駐車場	日南市						218.3		
A-4	都市再生	一般	日南市	直接	日南市	油津地区都市再生整備計画事業（三期）	道路高質化等 73.3ha	日南市						598.0		
													合計	1,087.2		
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28		0		
													合計	0		
C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考		
C-1		一般	日南市	直接	日南市	まちづくり活動推進事業	油津まちづくり会議等の実施	日南市	H25	H26	H27	H28		41		
C-2		一般	日南市	直接	日南市	空き家活用促進事業	空き家改修費の一部補助	日南市						3		
C-3		一般	日南市	直接	日南市	低・未利用地利用促進事業	不動産売却費用の一部補助	日南市						1		
C-4		一般	日南市	直接	日南市	子育て世帯定住促進事業	子育て世帯に対する家賃の一部補助	日南市						3		
C-5		一般	日南市	直接	日南市	住宅建築促進事業	建築費の一部補助	日南市						2		
C-6		一般	日南市	直接	日南市	事業効果分析事業（中心市街地活性化整備計画）	当該計画の事業効果分析	日南市						5		
													合計	55		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-1	「A-4」とセットで実施することで、市民のまちづくりに関する気運の醸成が期待できる。															
C-2	「A-2」とセットで実施することで、中心市街地の定住人口の増加による賑わい創出と、市街地環境の向上が期待できる。															
C-3	「A-2」とセットで実施することで、中心市街地の定住人口の増加による賑わい創出と、市街地環境の向上が期待できる。															
C-4	「A-2」とセットで実施することで、子育て世帯の増加による賑わい創出と、地域コミュニティの機能向上が期待できる。															
C-5	「A-2」とセットで実施することで、中心市街地の定住人口の増加による賑わい創出と、市街地環境の向上が期待できる。															
C-6	「A-1」、「A-2」、「A-3」及び「A-4」とセットで実施することで、当該計画事業の効果を次年度以降のまちづくり計画に反映させることが期待できる。															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考		
D-1									H25	H26	H27	H28				
													合計	0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-D1																

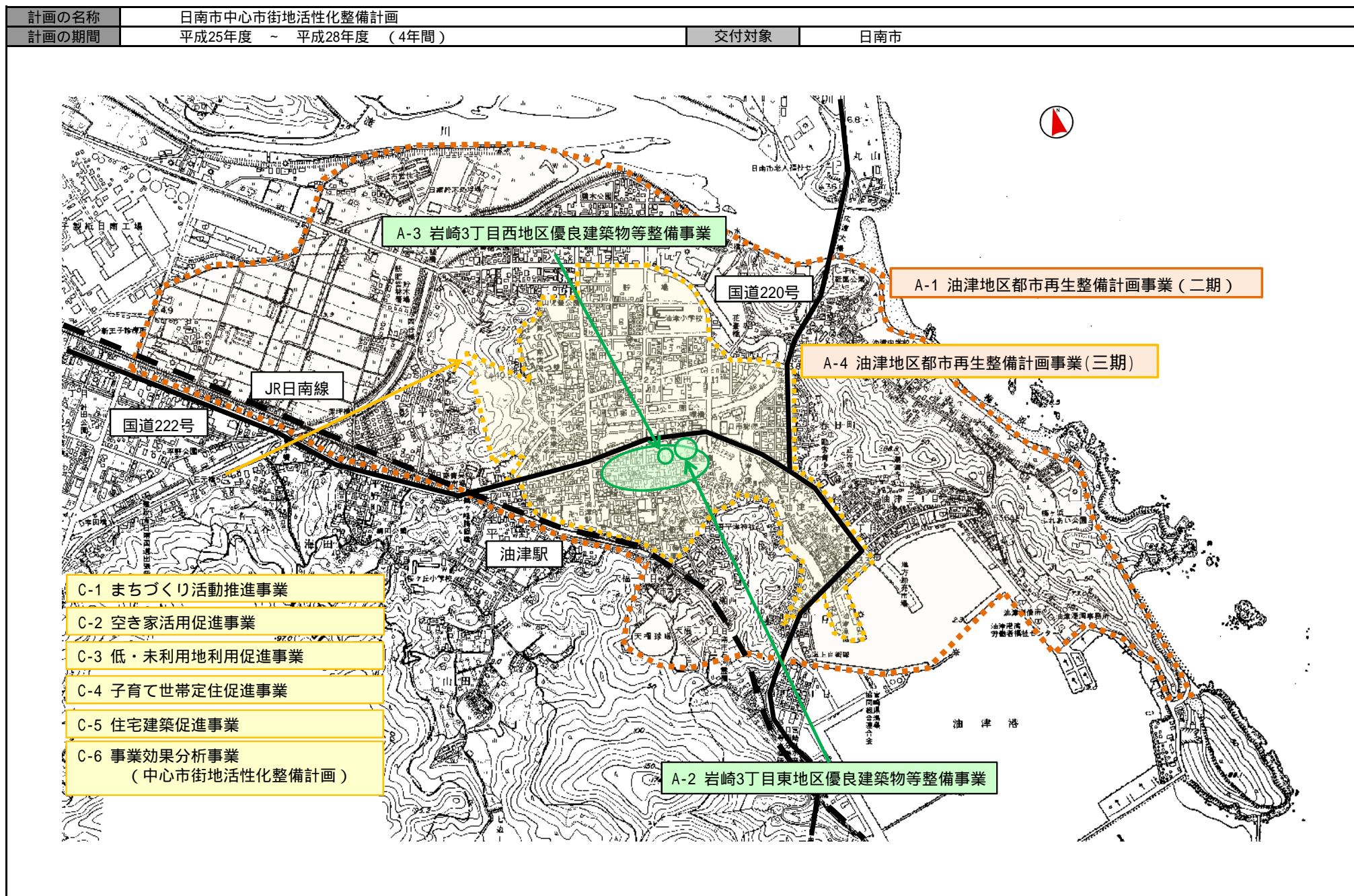
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	67.503	178.562	294.820		
計画別流用 増減額 (b)	0.000	0.000	44.980		
交付額 (c=a+b)	67.503	178.562	249.840		
前年度からの繰越額 (d)	21.908	0.000	0.000		
支払済額 (e)	89.411	178.562			
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000			
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式 3) 参考図面



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 日南市中心市街地活性化整備計画

事業主体名: 日南市

チェック欄

. 目標の妥当性	
都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	
地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	
. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
. 計画の実現可能性	
地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	